

# Sansei Landic

決算短信補足資料

株式会社サンセイランディック

東証スタンダード：3277

2024年12月期





- 不動産市況の不確実性を鑑み、積極的に前倒しで販売してきたことに加えて、居抜き的大型物件も含まれていたことから、過去最高の売上高を計上
- 居抜きの一部物件の利益率を保守的に見込んでいたが、底地及び所有権の利益率が想定以上に推移したことにより各利益は計画を上回った
- 仕入は順調に推移し、下期に大型物件等の仕入もあったことから、仕入高は目標の158億円を大きく上回り192億円となった
- 本日開催の取締役会において、自己株式の取得を決議

(単位:百万円)	22/12	23/12	24/12		
	実績	実績	計画	実績	差異
売上高	15,533	23,269	23,700	25,620	+1,920
売上総利益	5,047	6,342	—	6,302	—
販管費	3,578	4,186	—	4,419	—
営業利益	1,469	2,155	1,800	1,882	+82
経常利益	1,283	1,765	1,500	1,585	+85
特別利益	20	—	—	—	—
特別損失	33	8	—	—	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,060	1,182	1,000	1,050	+50

■ 売上高  
前年同期比+10.1%

■ 売上総利益  
前年同期比△0.6%

■ 販管費  
前年同期比+5.6%

■ 営業利益  
前年同期比△12.6%

■ 経常利益  
前年同期比△10.2%

■ 当期純利益  
前年同期比△11.2%

	23/12期	24/12期		
	実績	金額	前期末比	増減率
(単位:百万円)				
現金及び預金	3,770	5,012	+1,242	+33.0%
販売用不動産	25,365	25,333	△32	△0.1%
有利子負債	16,878	18,505	+1,626	+9.6%
純資産	12,076	12,758	+681	+5.6%
総資産	30,976	33,107	+2,130	+6.9%
自己資本比率	39.0%	38.5%	△0.5pt	—

- 販売用不動産  
下期の大幅な仕入の増加により、前期末の水準を維持
- 有利子負債  
販売は好調に推移したものの、下期の仕入の増加に伴い増加

(単位:百万円)	22/12	23/12	24/12		
	実績	実績	計画	実績	差異
不動産 販売事業	15,311	23,269	23,700	25,620	+1,920
底地	5,703	8,253	10,795	10,233	△561
居抜き	8,399	13,138	10,964	12,977	+2,013
所有権	787	1,487	1,484	1,923	+438
その他	420	388	455	485	+30

## ■底地

売上は計画を下回るが利益は計画を上回った  
前年同期比 +24.0%

## ■居抜き

売上が計画を大幅に上回った  
前年同期比 △1.2%

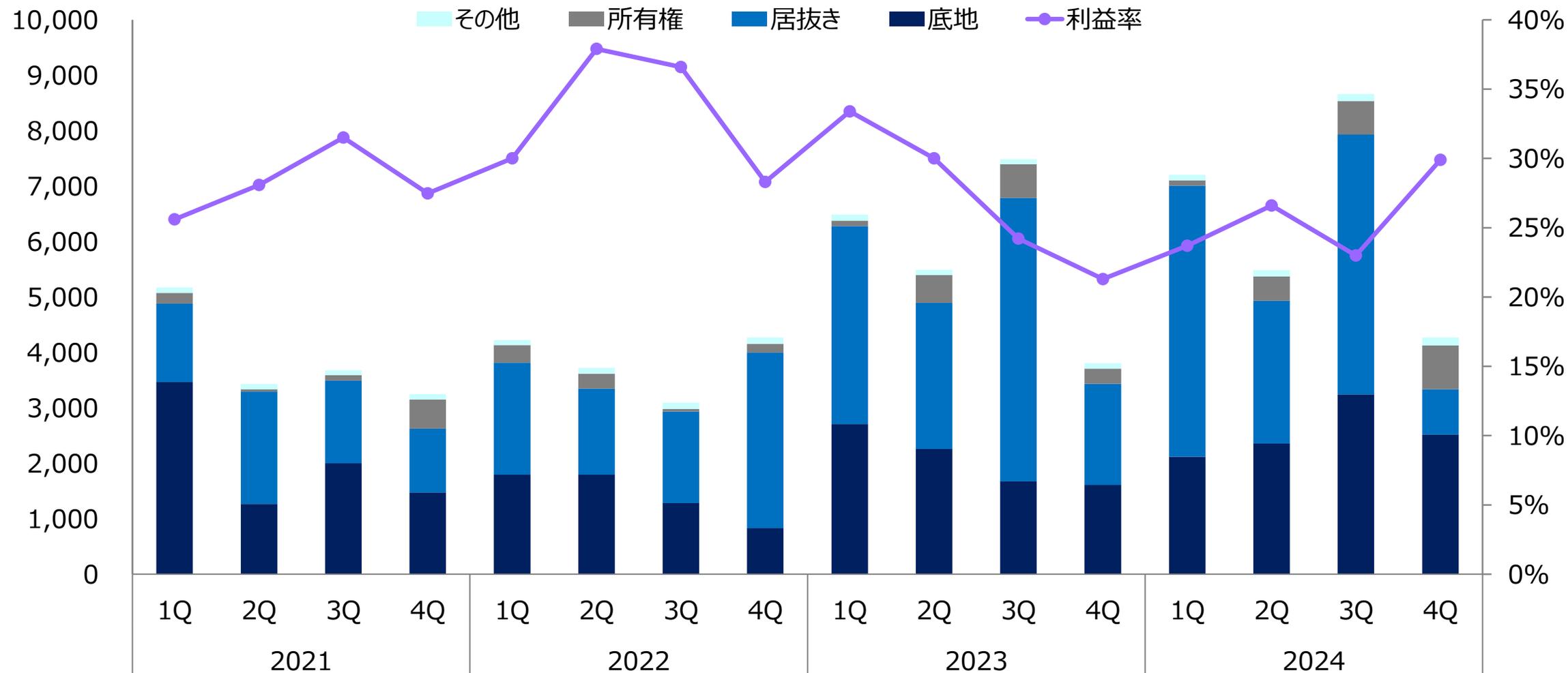
## ■所有権

売上及び利益が計画を大幅に上回る  
前年同期比 +29.2%

- 下期の販売物件が3Qに偏ったことにより4Qの売上は減少したものの、底地と所有権の販売が順調に推移したことにより利益率が上昇

売上高(百万円)

利益率



(単位:百万円)	21/12	22/12	23/12	24/12	
	実績	実績	実績	実績	前年同期比
不動産 販売事業	10,118	20,636	18,617	19,244	+3.4%
底地	4,474	7,274	9,924	6,839	△31.1%
居抜き	4,689	11,979	7,287	9,910	+36.0%
所有権	955	1,383	1,406	2,494	+77.3%

## ■仕入について

年間仕入計画 158億円

年間仕入計画を20%超上回る仕入高となった

居抜きと所有権の仕入が大幅に増加

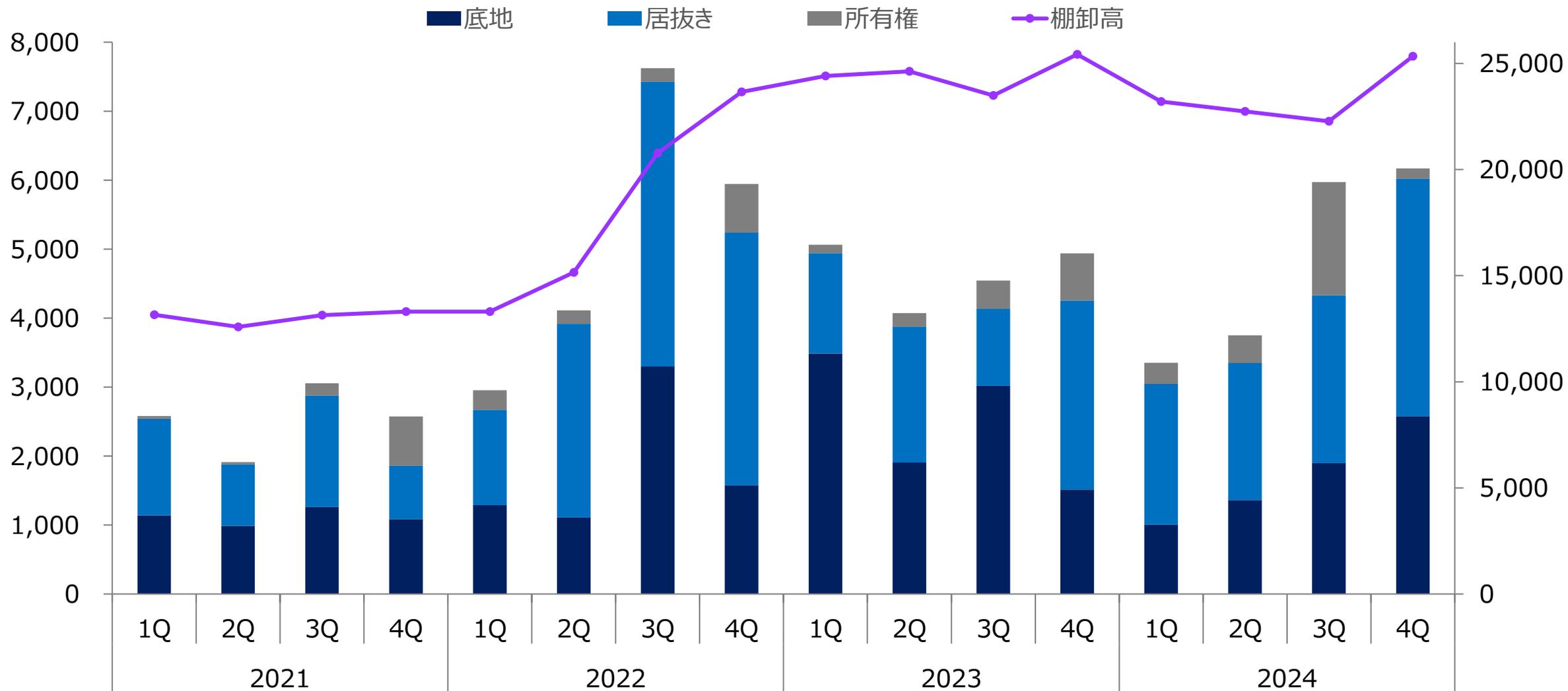
底地は前期比では減少したものの、大型物件の仕入もあり、高い水準で推移

# 仕入高・棚卸高の推移

- 下期の仕入が大幅に増加したことから、棚卸高が250億円を超える水準まで回復

仕入高(百万円)

棚卸高(百万円)

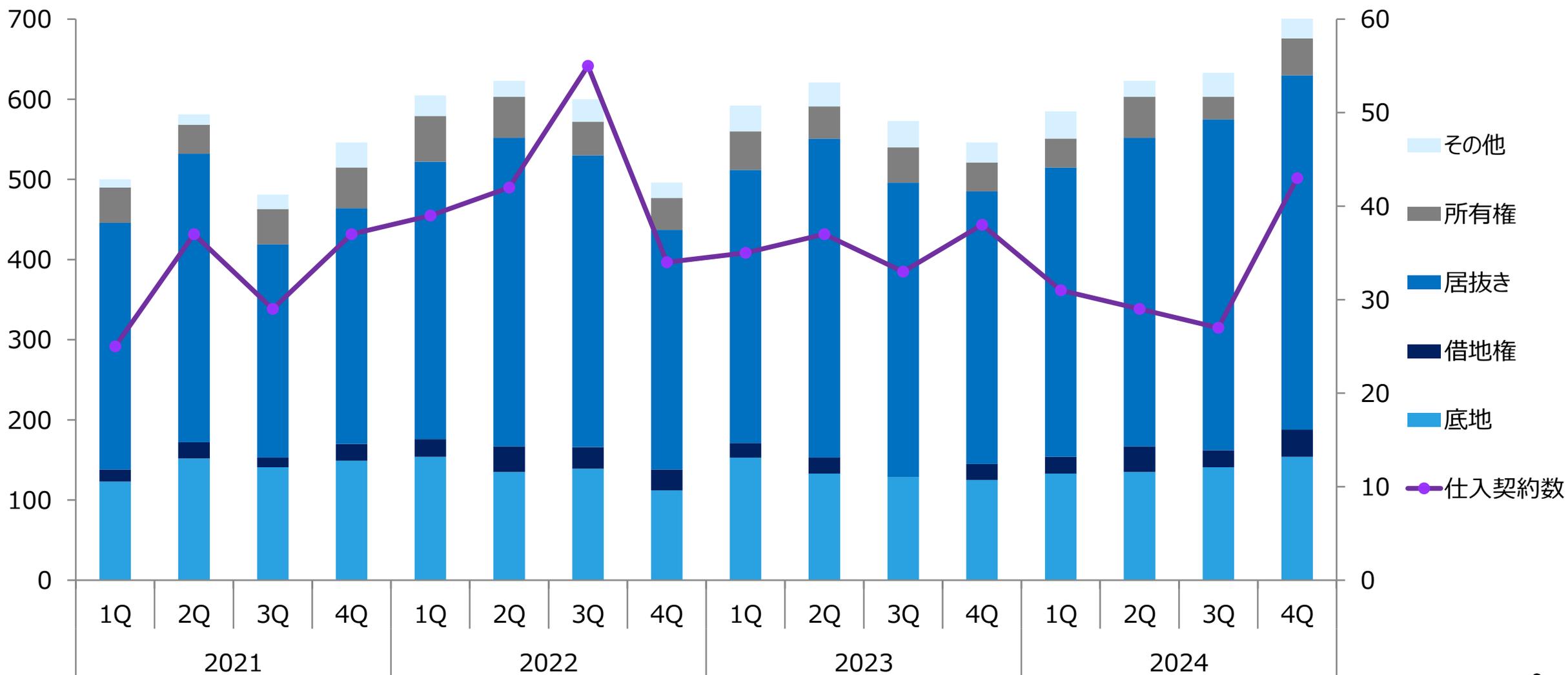


# 案件数・仕入契約件数の動向

- 年間の案件取得数は2,500件を超え、仕入契約件数も上昇

案件数(件)

仕入契約件数(件)



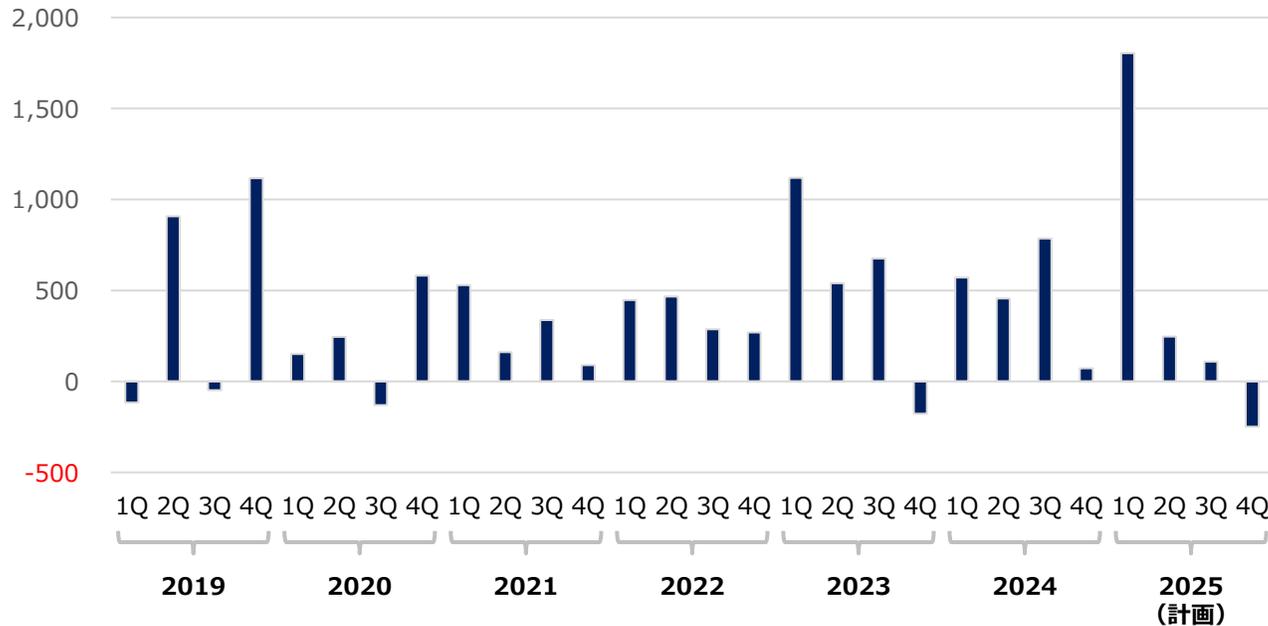
- 2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）連結業績予想

(単位:百万円)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年 (上期計画)	2025年 (通期計画)	増減率
売上高	16,836	15,533	23,269	25,620	15,460	25,650	+0.1%
営業利益	1,117	1,469	2,155	1,882	2,050	1,910	+1.4%
経常利益	999	1,283	1,765	1,585	1,900	1,600	+0.9%
親会社株主に 帰属する当期純利益	609	1,060	1,182	1,050	1,250	1,070	+1.8%
EPS (円)	73.56	129.61	143.79	127.22	153.46	131.68	+3.5%
配当 (円)	26	28	33	41	17	42	—

- 足元の仕入は順調に推移しているものの、不動産市況の不確実性の高まりや一時的なコスト増を見込んでいることから、緩やかな増収増益を計画。また、2022年及び23年に仕入れた大型物件の販売を予定していることから、1Q及び2Qに販売が偏重することを見込む
- 中期経営計画における財務戦略の一環として、本日開催の取締役会において自己株式の取得を決議
- 中間配当17円（1円増配）、期末配当25円、年間配当42円を予定しており、12期連続の増配を見込む

## 営業利益の四半期毎推移



### 事業特性

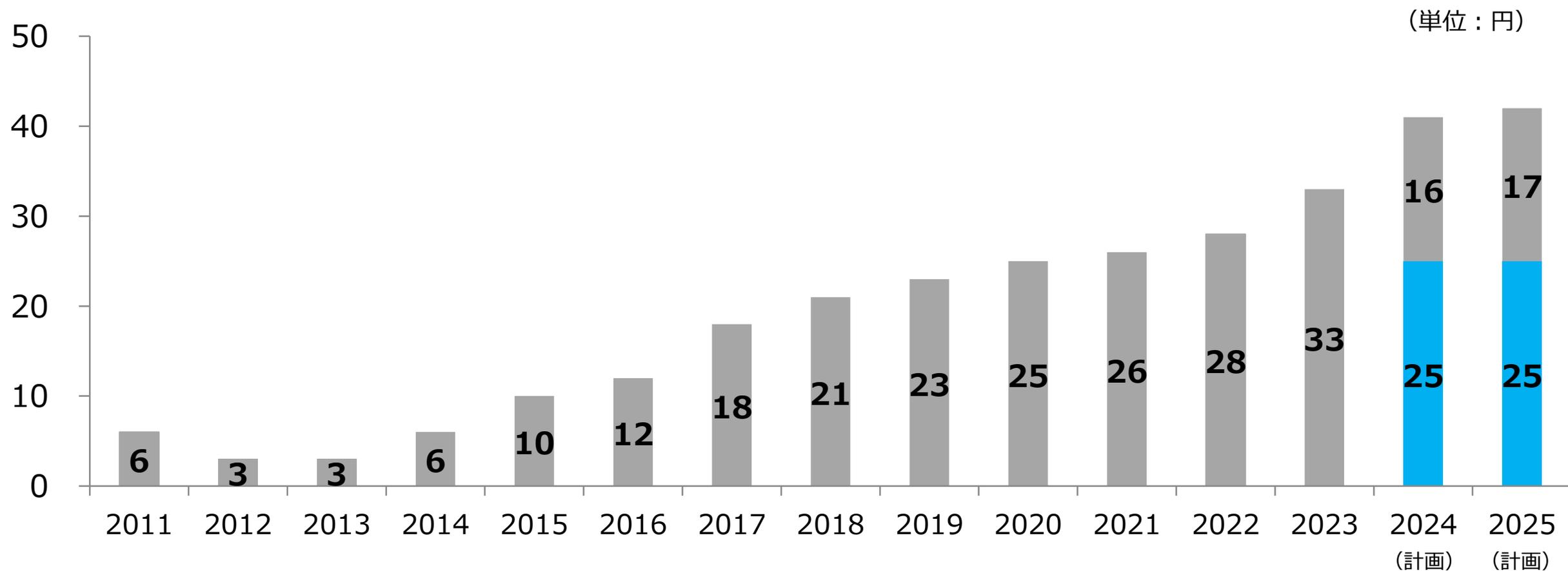
- 四半期毎の仕入水準は一定ではないことから、四半期毎の販売も変動する傾向がある
- 業績拡大に応じて大型物件が増加したことから、個々の物件の販売時期が業績に与える影響が大きくなっている
- 四半期毎の業績の変動が大きいビジネスモデル
- 但し、四半期毎の業績変動はあるものの、仕入拡大に伴い、中長期的には安定した成長曲線を描く

中期経営計画で開示した通り、短期的な右肩上がりの業績拡大よりも中長期の安定的な成長のために、新たな取組みを優先。

四半期・通期での業績は増減するものの、中長期の安定的な成長曲線を描くことにより、財務安定性を向上し、事業リスクの低減を図る

# 株主還元（配当の推移）

- 2024年12月期は中間配当 1株当たり16円実施。期末配当予想 1株当たり25円と合わせて年間配当額は41円となる見込み
- 2025年12月期は中間配当 1株当たり1円増配の17円、期末配当予想 1株当たり25円と合わせて年間配当額は42円を計画しており、12期連続増配となる予定（自己株式の取得も含めて総還元性向50.5%）



12期連続増配見込み

- この資料に記載されている、当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定及び判断などのうち、すでに確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。
- 将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があり、これら業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。
- 本資料に記載されたデータは、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した公開情報の引用が含まれておりますが、当社がその内容の正確性・確実性を保証するものではありません。

« 問合せ先 »  
株式会社サンセイランディック 経営企画室  
TEL : 03-5252-7511  
E-mail : keiki@sansei-l.co.jp

